

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項								団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
大分	1	2(個人推薦)	甲斐 研次	農業	48	男	大分市臨時職員	果樹 1.7ha					小野昇二	農業	79	男	本人は農業後継者としてみかん栽培に積極的に取り組んでおり、若くて性格も明るく地域の人に親しまれていて、これからの大分市の農業に農地利用最適化推進委員として十分仕事が出来ると思います。	無
							大分日産自動車臼杵店											
							西産工業株式会社											
							大分市消防団大道分団											
大分	2	1(団体推薦)	星野 明彦	農業	78	男	南海部郡上浦町役場	果樹 30a	田ノ浦自治会 小坂正則	自治会活動	385人	田ノ浦地区住民					八幡・田ノ浦神崎地区の住民の信頼と各地域の情報を知っているため。	無
							大分市農業協同組合											
							大分市役所嘱託職員											
							農業委員											
大分	3						農地利用最適化推進委員											
							田ノ浦自治委員											
							高崎山管理委員											

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項								団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
鶴崎	1	3(応募)	岩本 龍年	農業	73	男	農地利用最適化推進委員	水稲 4ha									農地を守り、そのためにも新規就農者の育成に務めます。	無
鶴崎	2	3(応募)	得丸 芳昭	農業	76	男	八幡製鉄君津製鉄所 JA大分キュウリ部会部会長 大野川漁協理事 農業委員 亀甲地区自治会副自治委員 農地利用最適化推進委員	水稲外 1.92ha									「農地利用最適化推進委員として」鶴崎「2」区(高田地区)は8自治区域で構成されている。4つの自治区では95%以上が農地として活用されている。全体的にも半分以上が農地として耕作されており、農業が非常に盛んな地域である。又、施設園芸も盛んで県内有数の規模で産出している。大葉・ミツバ・ニラ・キュウリ等年間を通じ生産しており、地域に密着した産業として発展している。施設園芸を主体とした企業の農業運営している数件の農家には、後継者が順調に育っている。しかし、中小規模の農家や高齢者家族規模で運営農家は経営状況が非常に厳しい状態に直面しつつある。安定した農業基盤を確立するには、5年後、10年後のあるべき姿を想定した地域全体の計画が不可欠と考える。どここの土地を誰が耕作するか、どこどこを統合するか等を勘案し地権者、耕作者と十分な話し合いが必要と考えている。農業委員、農地利用最適化推進委員の経験で生まれた信頼関係でそのかけ橋になっていきたいと思っています。現在、人・農機具・施設等の老朽化が進み、新設化には金銭的体力が続かない状態となっている。これらの大きな問題解決には、個人・地域・行政が一体となって取り組むべきと考えている。最後に農業委員会活動が県内外から高い評価を受け、活発な活動を展開することに全力を注ぐ覚悟です。	無
鶴崎	3	2(個人推薦)	片山 幸信	農業	61	男	鹿島道路株式会社 農業経営(稲作、ぶどう、シャインマスカット他) 国勢調査員 松岡応援隊会員、まちづくり協議会参画 大分県狩猟者登録(網、わな、第一種銃猟)親友会 大分市交通指導員 大分市青少年補導員 大分市松岡、真室自治会役員	水稲外 40a					児玉 三枝子 清田 謙二 吉村 正昭 加藤 敬司 安藤 崇宣 今村 各一 進 日出夫	松岡校区公民館館長 農業 無職 農業 無職 JAおおいた 無職	73 76 81 84 86 49 71	女 男 男 男 男 男 男	被推薦者の片山幸信さんは、物事に対しても、人に対しても向き合う姿がとても真摯です。私は仕事柄、片山さんのいろいろな場面を見る機会が多いのですが、一生懸命に取り組んでいて頭が下がります。松岡小学校の児童達の農業体験活動も協力してくれています。その時の優しい眼差しは、校区のお誰に対しても平等です。松岡にとって、農業がいかに大切か！！と言う事を伝えてくれる片山さんだと私は確信しています。真摯で勉強する事を怠らない片山幸信さんを自信をもって推薦いたします。	有
鶴崎	3	3(応募)	岩田 英昭	農業	65	男	大分市農業協同組合勤務 H5農業経営開始 農地利用最適化推進委員 上松岡自治会長 どろんこ市場会長	青ネギ 80a									長年、松岡、下戸次地区で農業をしてきた中で、高齢化による離農や耕作放棄地の増加を肌で感じてきました。私の農業経験や地域の方々とのつながりを活かして、農地の集積・集約化や遊休農地の解消に貢献したいと考え、また、意欲ある担い手や新規就農者が活動しやすい環境づくりが不可欠と考えています。農地の出し手と受け手の意向を丁寧に聞き取り、農地の集約化や新規参入の促進を後押ししたいです。若手やこれから農業を始める人々の相談役となり、地域農業の活性化に貢献したく応募いたします。また、自身の経験から将来にわたり安心して経営を続けられるよう「農業者年金」の広報と加入推進に力を尽くしたいと考え応募いたします。農業者年金のメリットを若手や担い手に広くわかりやすく伝えることで、生活の安定を支え、ひいては地域の農地利用の最適化と持続可能な農業の発展に貢献いたします。	無
鶴崎	4	3(応募)	藤原 健児	農業	65	男	営農組合MKT組合長 大分県農協退職後専業農家 宮河内水利組合役員 農地利用最適化推進委員	水稲外 16ha									農地利用最適化推進委員として、地域農業を守るため、耕作放棄地の解消と、担い手への農地利用の集積等、農地利用最適化の推進に取り組めます。	無

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項								団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
大南	1	1(団体推薦)	首藤 宏	行政書士	44	男	田原リース団地 新規就農研修 大分民主商工会 勤務 不動産賃貸業・古物商を営む 行政書士登録 判田あゆみの会所属 大分市ボランティア連絡協議会会員	-	大分県行政書士会 会長 浦野英樹	行政書士の品位を保持し、その業務の改善進歩を図るため、会員の指導及び連絡を行う。	約410人	行政書士					被推薦者は、平成26年から大分市田原のイチゴリース団地で新規就農研修生として農業に従事し、技術と経営の両面を実地で学んだ経験を持つ。しかし独立に必要な農地の確保確保できず、就農を断念した経緯がある。新規就農者が農地を得ることの難しさを当事者として痛感した経験は、地域の農業者が抱える課題を理解する上で貴重な資質となっている。行政書士登録後は農地法に基づく許認可手続きや認定農業者の申請支援に携わり、農地制度の実務知識を蓄積してきた。加えて、判田あゆみの会や大分市ボランティア連絡協議会の活動を通じ、地域に根ざした活動にも取り組んでいる。 本会としても、行政書士としての知見を地域の農業者支援に生かしたいという非推薦者の意欲を後押ししたいと考えており、これらの経験を踏まえ、担当区域における農地の集積・集約化及び利用調整の推進に、現場感覚と専門知識の両面から貢献できる人材であると判断し、本会として推薦する。	無
大南	1	3(応募)	首藤 義信	農業	73	男	一般企業勤務 大分市民生委員・児童委員 昭和井路土地改良区理事	水稲外 42a									農業に専念するにあたり最近の農業従事者の高齢化や耕作放棄地を目の当たりにして問題が顕在化している状況を憂慮している。近隣では相続されていない土地が多く、農地の荒廃が進んでいる。 このような状況を打破するにはどうしたらよいか、見識を高める機会ととらえ応募することとした。 農業を継続したくても水路が荒れていることから耕作希望者も二の足を踏むようなケースや後継者の子孫が農業に関心がないため放置された農地に竹が侵入し、再び農地に戻すには大きな労力が必要なケースなど、早急な対策が必要ではないかと感じている。 農地利用最適化推進委員となり、行政に現実を理解してもらい少しでも農地が回復し、ひいては豊かな自然で持続可能な農地を増やすことを目的としたい。 専業するようになったのは、長年勤めた企業を退職してからで、本格的な農業経験は浅いものの、企業でのエンジニアとしての長年の経験を活かして努めていきたい。	有
大南	1	3(応募)	後藤 肩一	農業	79	男	農業スタート 昭和井路土地改良区総代・理事 自治委員・高江区自治会長 大分県農業共済組合共済部長(地域)	水稲 40a									定年退職後、農業に従事し稲作を主にやっております。土地管理の重要性、大変さを痛感しています。自治委員長・高江区自治会長の時には、農業後継者がいない、又、引き受けなし等の問題に向き合いました。昭和井路土地改良区の総代・理事の時には、土地所有者の不明や相続により遠方の方や、土地荒廃化、年会費の未納対策に取り組みました。今回、農地利用最適化推進委員の山崎正則さんよりお話があり、今までの経験が、少しでもいかにせるかと思い応募いたしました。	無
大南	2	3(応募)	御手洗 晴久	無職	71	男	大分市スポーツ推進委員 大分市青少年補導員 大塔自治区自治委員 大分市民生委員	-									農業は未経験であるものの、農業には興味があり、他地区の農業、農地、農村の現状等も知り得ることができるため。	無
大南	3	1(団体推薦)	工藤 利幸	農業	77	男	大分中央郵便局を退職し農業に従事 農地利用最適化推進委員 防災士 川床区自治会会計・副会長 川床区自治委員・川床区自治会長 大分南地区交通安全協会戸次分会会員	水稲外 70a	戸次校区自治会 連合会 板井伸孝	自治会活動	19人	戸次校区の 自治委員					工藤さんは、郵便局に勤務する傍ら農業を行い、退職後は田畑を増やすなどして農業を行っており、農業経験は30年以上で、農業に関する知識の豊富です。郵便敷軟退職後は、大分市の取り組んでいる「防災士」として川床地区での防災訓練を通じ防災意識の高揚などに貢献しております。また、川床地区の自治会役員を経験ののち、川床区自治委員(自治会長)を5年勤められました。その時から「大分南地区交通安全協会」の協会員として現在も地域の交通安全の啓発に活躍されております。一方、「農地利用最適化推進委員」として9年目を迎えておりますが、農地所有者や農業者の担い手に耳を傾け、川床地区の圃場整備を完成させるなど、農地の集積について積極的に取り組んでおられます。以上のことから、農業経験があり地域社会で活躍されていることやこれまでの農地利用最適化推進委員の取り組み実績に対し戸次校区自治会連合会として推薦いたします。	無
大南	4	3(応募)	玉井 貞明	無職	71	男	大分市消防局 戸次校区防災士 下津留水利組合 会長(昭和井路) 大内自治会 会計 大内自治会 副区長 戸次地区青少年育成委員	水稲 44a									農業耕作者の高齢化に伴い、耕作放棄地が多くみられるようになっている。少しでも、農業に関心を持ってもらい農業に従事する、若者等の支援ができれば幸いです。	無

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項									団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項	
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
大南	5	3(応募)	後藤 久	農業	73	男	藤ツゲン 竹中小学校PTA会長 竹中中学校PTA会長 上冬田自治会長 竹中体協会長	水稲 35a									地域農業における高齢化とそれに伴う未耕作地あるいは耕作放棄地に急速な増加が顕著でもどかしさをひしひしと感じる毎日です。これらの地区で暮らし農業に関れる者としてこの状況を改善し農業の再生活性化の手助けをする為の役割の一端を担えればとこの地域における農地利用最適化推進委員に応募をすることしました。私は既に退職年齢を迎え比較的に地域のために動ける時間と体力が残っている為お役に立てると思います。ぜひご検討のほどよろしく願います。	無
大南	6	3(応募)	但馬 栄作	農業	58	男	農地利用最適化推進委員	水稲外 2ha									地域の農地が耕作できるうちに次世代へ引き継いでいけるよう、遊休農地の発生防止や解消に積極的に取り組み、長年の農業経験を活かし地域の新たな農場の担い手を育成・支援し地域農業の活性化に貢献し、行政と地域のパイプ役となり地域農業の課題解決や発展を目指した活動に努めたいと思います。	無
大南	7	2(個人推薦)	仲町 陽一	兼業農家	70	男	辻地区水利組合長 森林組合総代 農業共済組合部長・評価委員・総代 吉野の里役員 地域消防団 辻地区防災士 辻地区副自治会長 吉野小学校PTA会長	水稲外 90a					新名 栄治 伊東 洋二 甲斐 浩二 片岡 一宏	農業 辻地区自治会長 農業 会社員	67 73 68 59	男 男 男 男	私は、仲町氏を農地利用最適化推進委員として推薦いたします。 仲町氏は、当地域において長年農業に従事し、水路管理や作物生産の向上に努めるとともに、遊休農地(放棄地)の活用や環境保全にも取り組んでこられました。その活動は、地域農業の持続に大きく寄与しており、他の農業者から厚い信頼を得ています。また、地域内外の関係者との協力関係を築くことに長け、課題解決に向けた調整も円滑に進める能力を有しています。こうした経験と高い人間性は、農地利用の最適化を推進する上で欠かせない資質であり、委員としての職務を的確に果たせると確信しております。 以上の理由により仲町氏を推薦いたします。	無

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項								団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
植田	1	1(団体推薦)	吉田 豊三	行政書士	65	男	大分県庁 行政書士登録 農地利用最適化推進委員	-	大分県行政書士会 会長 浦野英樹	行政書士の品位を保持し、その業務の改善進歩を図るため、会員の指導及び連絡を行う。	約410人	行政書士					被推薦者は、大分県庁に37年間在職し、農林水産部において県内農林水産物の県外販売促進、農地中間管理事業及び耕作放棄利用事業等に携わった経験を有する。退職後は行政書士として開業し農地転用業務をはじめ農地法の趣旨に沿った適正な事務処理に努めてきた。これらの知見を基に、令和6年から大分市農地利用最適化推進委員として植田1地区を担当し、1期2年の任を務め上げた。本会大分南支部長として会務にも長く携わり、事務所所在地である歌戸地区では相談会を開催するなど、地域に密着した活動も継続している。行政書士としての法律知識と県職時代に培った行政実務の双方を活かし、今後も現場に足を運び地域農業の振興に尽力したいという意欲を踏まえ、被推薦者を農地利用最適化推進委員として再任の上、引き続き活動いただきたいことを本会として推薦する。	無
植田	2	1(団体推薦)	佐藤 浩	農業	79	男	農業委員 平野自治区会長 大分川漁業協同組合植田支部長 火群まつり実行委員 おおいた森林組合総代 農地利用最適化推進委員 古井路土地改良区理事長	水稲 70a	古井路土地改良区 佐藤正美	農業生産の基盤整備を図り、もって農業生産性の向上、総生産の増大・農業生産の選択的拡大及び農業構造の改善に資すること	202人	土地改良区内の農業者、土地所有者(農地)					平成21年3月に農業委員に就任以来、農地利用最適化推進委員を含め約17年にわたり、農地等の最適化の推進に熱意と知識を有し、当該地域における現場を充分に知りつくしており、農業者との調整役として推薦する。	無
植田	2	3(応募)	倉掛 やよい	農業	43	女	農業従事 青年等就農計画認定	多肉植物 7a									私は全くの未経験から農業の世界へ飛び込み、新規就農者となって3年を過ぎた43歳の女性です。 日々土に触れ作物を育てる中で農業の魅力に惹きつけられる一方、地域の農地を歩くと、高齢化による遊休農地の増加や、担い手不足といった深刻な課題に直面します。私自身が手探りで乗り越えてきた経験を活かし、農地利用最適化推進委員の本来の役割である「現場調査・遊休農地の防止・農地の集約化・新規参入のサポート」を力強く推し進めたいと強く願い、立候補いたしました。 推進委員として現場に向かう中で、特に以下の4つの観点から大分市の農業に貢献したいと考えております。 1. 現場でのきめ細かい調査と遊休農地の防止・活用 推進委員の基本である「現場での調査」を重視し、自らの足で地域を歩いて農地の使われ方を丁寧に把握します。もったいないと感じる遊休農地や空きハウスを早期に見つけ出し、解消や発生防止に努めます。大分市の「都市と農地が近い」という強みを活かし、市民が気軽に農業に触れ合える場として生まれ変わらせるなど、農地の可能性を大きく広げていきます。 2. 意欲ある担い手への「農地の集約化」と農業所得の向上 農業を長く続けるには、農地を意欲ある担い手へしっかりと集約し、「しっかりと稼ぐ(農業所得を上げる)」ための経営基盤を作ることが不可欠です。家族との絆や子育てにおける農業の精神的な豊かさを等身大の言葉で発信しつつ、次世代の担い手となる農家へスムーズに農地が集まるよう、地域の方々との信頼関係を築きながら丁寧に調整役を努めます。 3. 「負担の少ない効率的な農業」による新規参入のサポート 新しく農業を始めたい人を支援するにあたり、体力的な負担や拘束時間の長さは大きな壁です。私自身、Wi-Fiを活用したカメラ映像や温度湿度計のスマホでの遠隔操作や確認など、少しのIT活用が安心感や負担軽減につながることを実感しています。こうした「新しく負担の少ない農業のスタイル」を実践・提案することで、女性や若者が新規参入しやすい環境を作っていきます。 4. 経験を活かした伴走サポートと、本場に役立つ支援制度への改善 未経験からのスタートは、初期投資への不安や技術習得など悩みの連続でした。私の失敗や工夫を踏まえ「どう初期投資を抑えるか」といったリアルなアドバイスをを行い、新規参入者に寄り添いながらサポートします。また、新規就農者が本当に使いやすい補助金などの支援制度になるよう、現場で奮闘する一人として、かゆいところに手が届くような改善案を行政にしっかりと届けていきたいと考えています。 大分市の農業を発展させることは、新しい農業の形を生み出し、ひいては日本の食料自給率向上にもつながる大切な一歩だと信じています。現場の声を大切にし、一人の農業者として大分市農業の未来に全力で貢献したいと思い、応募いたしました。	無
植田	3	1(団体推薦)	三ノ宮 義久	農業	75	男	梅林建設㈱ 農業後継者 東院自治区自治委員 農地利用最適化推進委員	水稲 20a	賀来校区自治委員 連絡協議会 会長 秦 和恵	会員相互の連絡連携	21人	校区自治会委員					1.令和2年11月に東院自治会長に就任し、東院地区の自治区民の意見、希望に耳を傾け、地区の発展に努力してきた。このような人柄から東院、宮苑、賀来四地区の皆様の見解を聞き、あらゆる面の農業経営の情報収集に努めることができる人物である。2.現在、当東院地区の農地について、圃場整備を検討し農地取得者と協議を開始するなど地域のリーダーシップを発揮している。当東院地区は、イチゴ農家、イチジク農家、水田稲作農家があり、経営者間の情報交換も積極的に行い農業政策にも精通しております。3.農地利用最適化推進委員に就任すると、農地利用の最適化を目的に、毎月5戸以上の戸別訪問を行い農地情報の把握に努めていくものと思料される。4.三ノ宮氏は温厚な性格で相手の意見を十分に聞き方針の取得を行う人物で、区域「植田3」の農地利用最適化推進委員として適任であります。以上のことから、三ノ宮氏を農地利用最適化推進委員に推薦したい。	無
植田	4	1(団体推薦)	福田 一美	農業	79	男	賀来校区自治委員連絡協議会副会長 園分井路組合長 地区農家代表世話人 農地利用最適化推進委員 初瀬井路土地改良区副理事長	水稲 60a	賀来校区自治委員 連絡協議会 会長 秦 和恵	会員相互の連絡連携	21人	校区自治委員 (自治会)					1.特に、該当国分地区は稲作が中心で、農事法人国分を有しており稲作が盛んな地域であります。稲作の情報交換も積極的に行われており、福田氏も、稲作農家として農業経営を行い、近年は菊等花き栽培を手がけるなど研究熱心であります。2.地域社会の貢献度につきましては、農協推進委員、農業共済評価委員、初瀬井路土地改良区の総代を務め、加えて平成26年4月に園分自治会長、賀来校区自治委員会連絡協議会副会長、青少年健全育成協議会副会長を一期で務めております。国分地区の発展にリーダー性を発揮しております。3.農地利用の最適化を目的に、毎月5戸以上の個別訪問を行い農地情報の把握に努めている。一方、大分市中尾城紙に営農組合を設立、当該地区に県営基盤整備事業を行い、企業誘致「おはなや豊後清川」実現に向け推進していることに、農地利用最適化推進委員として協力(指導)を行った。4.福田氏は、温厚な性格で相手の意見を十分に聞き意見をとりまとめることの出来る人物で、平成30年3月農地利用最適化推進委員に就任して以来、その実績は区域「植田4」の農地利用最適化推進委員として適任であります。以上のことから、福田氏を農地利用最適化推進委員に推薦したい。	無

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項									団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項	
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
植田	5	3(応募)	小野 和隆	団体職員	55	男	享保井路土地改良区 消防団	水稲 90a									近年、農業は、高齢化、担い手不足、資材等の高騰による経営破綻と苦しい現状が増え、農地の耕作放棄も比例するように増加している。そのような課題を行政と連携しながら、農地を守り農業存続のため努めたいと思い農地利用最適化推進委員に応募しました。	無

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項								団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
大在・坂ノ市	大在	3(応募)	西村 優人	農業	32	男	三菱電機株式会社 稲作開始 大分市消防団	水稲 9ha									日々の農作業を通じて、高齢化や後継者不足による遊休農地の増加を目の当たりにし、自分が農家になって以降、地域の農地を守り適切に管理していく重要性をひしひしと感じております。農地利用最適化推進委員の活動を通じて、地域の方々や他の農家の方々との繋がりを作るきっかけにしたいと考えております。また、若い世代がいないことも不安や寂しさを感じることもあり、農地利用最適化推進委員の活動を通じて地域へのアピールや若い世代が関心を持つ一助になればと思い志望いたしました。	無
大在・坂ノ市	坂ノ市1	1(団体推薦)	片岡 信義	農業	76	男	大分市農業協同組合勤務 大分市消防団員 上久所自治会役員 上久所環境保全組合役員 丹川水利組合役員	水稲 15a	丹生地区まちづくり協議会	地域の課題解決や活性化を図る	4173人	丹生地区住民					被推薦者は、農協職員としての経験が長く、地域の農業に精通している。長い間、地域の自治活動にも積極的に関わり、自治会長として校区の福祉文化活動や人権教育の推進に取り組んできた。これまでの2期6年間の農地利用最適化推進委員としての経験を活かし、これからも高齢化していく地域の農業の担い手の育成や耕作放棄地の解消等に尽力することを期待し推薦する。	無
大在・坂ノ市	坂ノ市1	3(応募)	安達 聖軸	農業	76	男	大分市役所 JAの農業塾を受講、いちじく等の果実栽培 JAのいちじく部会部会長任期中 大分市果樹振興協議会会長歴任、現在理事任期中 丹川区長・延命寺地区自治委員 丹生官公造林組合理事歴任 現在監事任期中 JA大分運営委員	果樹 60a								幼い時から農業に関わり、家業であった養豚・養鶏・水稲栽培等々経験を積みました。晩年、JA大分の「農業塾」、果樹コースを受講し、現在、いちじくやぶどう中心に果樹販売に奔走している毎日です。今、思う事は大分市の農業はどうなっているのか、今後のビジョンはどうなるのか等々思えばかりです。今後、もし農業委員会に参画できれば、何かしら力を発揮したい。 1. 先ずは、丹川農業法人とタイアップ、連携を密に行い、耕作放棄地や非農地を少なくしたい。2. 大分市果樹振興協議会の会長をさせていただき、長年理事を行っています。耕作放棄地などに果樹の栽培を進めてまいりたい。現に、JAのいちじく部会の部会長を務めています。近年、いちじく部会にて丹川地区にいちじくの新規栽培者を2名育成しました。3. 空き家対策、友人に不動産屋が数名いますが、空き家が丹生地区にも増えています。そんな空き家に農業に興味ある人を斡旋出来ないだろうか。また、大分市の建築部門に空き家対策関係の部署がありますが、タイアップ出来ないだろうか。4. 佐野清掃センターもあと数年で閉鎖します。地域では、跡地利用が問題化されてきます。その跡地にJAとタイアップし農産物直売所など農業関連施設の建設が出来ないか。機会ごとに提案をてまいりたい。以上大分市の農業を守る、大分市の農業を発展させる精神を基礎に頑張りたい。	有	
大在・坂ノ市	坂ノ市2	1(団体推薦)	藤澤 秀光	農業	79	男	地域消防団入隊 大分市立小佐井小学校PTA会長 大分市立坂ノ市中学校PTA会長 市尾上自治委員 市尾上環境保全会会長 小佐井校区自治会会長会長 小佐井校区育成クラブ運営委員会会長 小佐井小学校運営協議会会長	水稲外 1.3ha	坂ノ市地区小佐井校区自治会長連絡協議会 太田耕作	小佐井校区自治会活動	7人	自治委員兼自治会長				小佐井校区自治会長連絡協議会において、農業委員会の農地利用最適化推進委員について役員会で協議し適任者として推薦することに決まりました。藤澤秀光氏は、校区自治会長連絡協議会長などいろいろな要職に積極的に活動されてきました。地域においても、多面的機能支払交付金活動で市尾上環境保全会を自ら立ち上げ、現在は会長として奮励されており耕作放棄地、遊休農地を借り受けてチームを組んで稲作、野菜、花植えを行い各イベント等に活用されています。また、農業に関することは常に熱心に取り組んでおり、これからも自然豊かな農業資源を守るリーダーとして頑張てほしいと思います。よって、農地利用最適化推進委員に推薦します。	無	
大在・坂ノ市	坂ノ市2	3(応募)	内田 哲司	無職	72	男	郵便局勤務 ポポンデッタ勤務 田中神社総代 木田東部自治会会計 民生委員	-								私の住む地域は高齢化が進み、住民は農業従事者の担い手不足に悩み、大切な農地が休耕地で管理ができなくなり、雑草や害虫の発生源また景観の悪化や鳥獣被害などで周辺の農家や地域住民の生活環境に悪影響を及ぼしているのが今の現状です。昨年より民生委員の見守りで地域を回っていると、子供は果外、近くにに住んでいても農地の管理は親まかせて次の担い手が不足の問題の相談を良く聞きます。この深刻な課題を推進委員の職に就くと対応が学べて 地域の高齢者に農地を効率よく担い手の引継ぎや地域コミュニティへの橋渡しなど、農業委員会や関係機関と連携し、地域全体で農地を守る体制づくり、地域農業の持続可能な発展に貢献できると考えています。	無	
大在・坂ノ市	坂ノ市2	3(応募)	田羽多 晃壽	会社役員	42	男	株式会社トライテック入社 RAPTOR網設立	-								私は約15年間にわたり金属加工や自動化装置の製造等に携わり、現在は製造業のエンジニアリング会社を設立して3年目を迎えています。その中で培った技術を活かし、個人でもDIYや電子工作を駆使してSNSと連携し遠隔操作できる家庭菜園用の自動水やり装置自作するなど、技術を身近な課題解決に応用する実践を重ねてまいりました。日頃の活動や地域の方々との関わりの中で、農業従事者の高齢化や労働力不足が進む一方、高額なスマート農業機器の導入にはハードルがある現状を目の当たりにしてまいりました。農業の現場において大切なのは、いきなり完璧なシステムを目指すことではなく、現状の農地の実態を正確に把握したうえで、現場に合った手頃で実用的な工夫を取り入れていくことだと考えております。推進委員の業務である農地の権利移動や転用案件等の現地調査をはじめ、遊休農地の発生防止や担い手への農地集積・集約化に向けた現場活動に誠心誠意取り組むとともに、これまでのものづくりや技術的知見を活かした柔軟的な視点で、大分市の農業の持続的な発展と地域課題の解決に貢献したく応募いたしました。	無	

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項								団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
大在・坂ノ市	坂ノ市3	3(応募)	釘野 喜弘	農業	69	男	大分市上下水道局 農業共済坂ノ市地区共済部長 農地利用最適化推進委員	水稻 1.8ha									今回2期目の農地利用最適化推進委員に応募した理由ですが、3年前農地利用最適化推進委員に推薦され農地利用最適化推進委員としての1期目の活動を行ってきました。農業にかかわる課題等を初めて知りました。又、1期では活動が中途半端になってしまうように思い農地利用最適化推進委員に応募します。農地利用最適化推進委員としての1期目の活動の中で私の居住する地区においても耕作放棄地が増えており水稻を耕作している人との話をして解消に向けて取り組みを始めたばかりです。他地区の農業委員さん、農地利用最適化推進委員さんと情報交換をしていき耕作放棄地の解消に向けて努力していきたいと考えています。	無

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項								団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項		
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
野津原	1	3(応募)	工藤 和美	農業	77	男	野津原町職員 農業共済組合評価委員 太田地区中山間地域直接払い制度代表 野津原町消防団 太田自治区公民館長 中部小学校評議員	水稲 5ha									野津原地区に限らず毎年増えている荒廃農地、高齢化や担い手不足による耕作放棄地の増加についていかに阻止するかは行政だけでは限界があると思う。幸い当地区は圃場の整備率が高く耕作条件も整っている圃場をいかにして活かすか、一昨年行った地域計画だけでなく、農地の管理後継者を育成、地域計画に対して農地利用の集積、集約化等であると思います。一昨年昨年と取組実績を見たところありますが、高齢化に伴う後継者不足で離農せざるを得ない農家について受けて探し又、集積、集約をまだまだ進めていく必要があると思います。これからの農業は省力化対策、やってみたい農業、儲かる農業、を進めていきたいと思います、この思いが地域の農地を守り活かす取組と思い今回の農地利用最適化推進委員の責務と思い再度応募しました。	無
野津原	1	1(団体推薦)	小出 與市郎	農業	61	男	諏訪の郷 営農組合 設立 諏訪の郷 営農組合 組合長に就任 地域消防団入団(平成24年から4年間 副分団長) 大分市 クリーン推進委員 任命 太田自治区 公民館長 任命	水稲 1.7ha	諏訪の郷営農組合副組合長 佐藤和規	農業の担い手として法人化を目指し地域農業の維持・発展を図ることを目的	4人	太田地区に居住する者					会社勤めをする傍ら、農業に携わり、今後の地域農業の活発化を目指し、5年前に営農組合を創設し組合長を勤めている。昨年(令和7年)に円満退社したことを機に、新しい視点で農業に対する思いを語っています。今般の募集に当たり、大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員として、小出與市郎氏を推薦いたします。何卒よろしく願い申し上げます。	無
野津原	2	1(団体推薦)	幸 隆富	農業	71	男	農事組合法人つじはる役員 中山間事業組合 会長 自治会長	水稲 74a	辻原区 自治委員 河野日出生	市道・農道・水路清掃活動 区の行事	33人	辻原区民					自治会長を経験し、また、中山間地事業組合・農業法人の役員として近年高齢化や後継者不足により、耕作放棄地が増加している現状の中で、耕作放棄の解消に努めており、今後の農業を守る為適任者として推薦する。	無
野津原	3	3(応募)	佐藤 克治	農業	81	男	大分合同新聞社 法務省人権擁護委員就任 総務省行政相談委員 原村自治委員 野津原地区自治委員連絡協議会会長 原村中山間協定代表 農地利用最適化推進委員	水稲 50a									少子高齢化で過疎化が進む中山間地では農業経営の維持が困難になりつつあります。原村地区の農地を守り活かすことを目的に取り組んだ中山間地域協定、私が代表で三期目・四期目と十年間取り組みましたが、五期目の節目で後進に今後を委ねました。最近地区内では農業者の高齢化と担い手不足により、遊休農地が増加するなど圃場の維持が困難になりつつあります。こうした中において、担い手への農地利用の集積や遊休農地の発生防止、新規参入の促進などによる農地利用の効率化・高度化への取り組みは避けて通れない喫緊の課題となっています。幸いにして担当地区は圃場の整備率も高く、耕作条件も良いことから、地区の話し合い等で担い手への農地集積など、地元の営農組合・中山間協定そして農業委員と密接に連携しながら営農組合の法人化や担い手づくりに奔走しています。農地等の利用の適正化については、担当地区に限らず、野津原地域全体の課題としてとらえ農地法に基づく綿密な計画によって、総合的な施策の推進が必要と考え、四期目の農地利用最適化推進委員に応募しました。	無
野津原	3	1(団体推薦)	秦 雅敏	農業	73	男	農業経営開始 大分県農村青年連絡協議会会長 農業共済部長 西部校区校区長 世利川井路土地改良区総代 中山間集落協定代表	水稲 1ha	(農)上詰アグリ リーム 工藤政光	地域の農地保全	25人	地区住民					応募者は、長年にわたって地域のリーダーとして青年団活動、消防団、PTA会長、校区自治会長として活躍してきた。農業は水稲を中心としてミニライセンサー等を所有し、地域の受託等をして貢献している。特に花づくりは、野津原地区の苗を育てており、非常に優れている。応募者は、今後は担い手対策として地域間の連携を推奨しており、私ども法人も応募者と共に農業の継承、継続を願い推薦した次第である。	無
野津原	4	2(個人推薦)	河野 公則	農業	77	男	地域消防団活動 中学校PTA副会長・会長 まちづくり委員 ふるさと祭り実行委員 地域自治委員 地区健康推進委員 農地利用最適化推進委員	水稲 20a					小野 晃 加茂 公美 武田 良一 丸小野 孝光	自治委員 無職 会社役員 会社役員	70 81 80 71	男 男 男 男	農家に生まれ若い頃より農家を引継ぎ兼業農業の経験もあり、野津原地区の行事にも積極的に消防団や、PTA役員、地域自治委員等にも活躍していた。農業共済評価委員も2期されていたようで、農地利用最適化推進委員も8年間の経験もあり、今後の対応に期待して推薦致します。	無
野津原	5	1(団体推薦)	甲斐 隆司	農業	77	男	農業従事 野津原町消防入団、大分市南部緑団長兼第八分団隊長 野津原町農業委員 野津原町肉用牛生産振興会会長 大分市畜産振興会会長大分市和牛改良組合組合長 上石合中山間代表、上石合水利組合長 大分市猟友会副会長、野津原支部長 自治委員今市校区会長	水稲外 4ha	大分市 和牛改良組合	組合員相互の融和や団結を図るとともに、本市における和牛の育種改良や飼養管理技術の向上等による、和牛農家の経営安定を図ることを目的とする。	20人	大分市内において和牛を飼育する者					甲斐隆司氏は、令和元年度から本組合の組合長になり、組織運営の調整や組合活動の実務者として尽力するとともに、水田を中心とする稲わらやイタリアンライグラスなどの自給飼料生産の拡大や遊休農地を利用した放牧などにも取り組んでおり、本市の畜産振興、地域活性化に貢献している。以上のことに加え、中山間地域における継続的な農業経営を行うための国の事業である「中山間地域等直接支払制度」において、地域の組織の代表を務めるなど、畜産業だけでなく多方面から地域の活性化に尽力しており、これらの実績が農地利用最適化推進委員を担っていく上で必ず活かされると考え、本組合として推薦する。	無

大分市農業委員会の農地利用最適化推進委員に関する推薦及び応募の状況(最終公表)

被推薦者又は応募者に関する事項									団体推薦をする者に関する事項				個人推薦をする者に関する事項				共通事項	
地区	区域	推薦応募の別	氏名	職業	受付時年齢	性別	経歴	農業経営の状況	名称及び代表者氏名	活動の目的	構成員数	構成員の資格等	氏名	職業	年齢	性別	推薦又は応募の理由	農業委員推薦又は応募の有無
佐賀関	1	1(団体推薦)	藤澤 茂樹	無職	69	男	自治委員 自治会長 志生木土地改良区事務局長 大志生木多面的機能保全広域協議会 事務局長	水稲 30a	志生木土地改良区 理事長 藤澤嘉一	主にダム等の 維持管理	150人	主に大志生木 域内の農業者					藤澤茂樹氏は、令和6年度より推進委員として活動し、本年度3年目を迎えます。離農予定者の把握、農地利用調整、担い手不足地域での支援など、地域の実情に応じた地道な活動を続けてこられました。また、多面的機能支払活動では、水路・農道の維持管理や耕作放棄地の発生防止の中心的な役割を担い、土地改良区が抱える課題の解決にも大きく貢献しています。高齢化や担い手不足、水路の老朽化など、地域農業の継続に関わる重要な問題に対し、関係者との調整役として信頼を得ています。 以上のことから、藤澤茂樹氏は、農地利用最適化推進委員として適任であり、総会においても全会一致で推薦が承認されたことを申し添え、ここに推薦します。	無
佐賀関	2	3(応募)	江川 博志	農業	78	男	一尺屋みかん塾長 県南柑橘研究会佐賀関代表 自治委員 農地利用最適化推進委員 民生委員	果樹 35a									大分市東部に位置する一尺屋地区は、前は海、後は山に囲まれ、気候も温暖なことから、みかん栽培が盛んな地域です。一尺屋みかんで有名な地域でしたが、少子高齢化が進み人口も減少して後継者、担い手もなく離農者の進行に歯止がかかりません。その様な折、県の指導で一尺屋みかん塾を設立してはと話があり、平成26年6月に設立して技術・経営・品質・情報を毎月1回県講師の座講又は現地研修会を行っています。私は、初代塾長として、協力・親睦を取りながら頑張って今日に至っています。農地利用最適化推進委員も令和3年に自治会長より地域の為に成ると自治会より推薦を受けて2期6年間最後の年となります。その間、新たな担い手としては、新規就農者1名、定年退職して家の農地守る就農者数名とです。地域計画も少しですが進んでいます。3期目の総仕上げです。中山間地域で機械化が難しい面もありますが工夫して省力化に努め集積、集約で地域計画の策定に尽力したい。	無